

顧客を守るセーフティーネット「リーディングプロジェクト」他 「2013年度グッドデザイン賞」を受賞

— アキュラホーム 9度目の受賞 —

木造注文住宅を手がける株式会社アキュラホーム（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：宮沢俊哉）と全国工務店ネットワーク「ジャープネット」（主宰：宮沢俊哉）が行う、顧客を守るセーフティーネット「リーディングプロジェクト」を含む2対象は、このたび「2013年度グッドデザイン賞」（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞いたしました。これによって9度目の受賞となります。



グッドデザイン賞は、1957年にスタートした日本で唯一の総合的なデザイン評価・推奨の運動です。日本の産業や生活文化を向上させる運動として展開されて国内外の多くの企業や団体が参加しています。グッドデザイン賞公式WEBサイト：<http://www.g-mark.org/>

アキュラホームとジャープネットは、「人の暮らしをデザインする」ことをコンセプトに家をつくるだけでなく住まう人の暮らし、地域コミュニケーション、社会のより良い関係づくりに取り組んでいます。グッドデザイン賞の受賞を受け、さらに同活動の社会への啓発を推進してまいります。

— 2つの受賞対象概要 —

1. 顧客を守るセーフティーネット「リーディングプロジェクト」

顧客の安心と信頼を守り続けていくための組織を作り、二つの防護壁でそれを守る戦略的活動。

全国の工務店ネットワーク「ジャープネット」に参画する同一地域の工務店が相互扶助の企業体を作り、一社が倒産しても他社が顧客を守る安全網を構築。さらに継続的に機能するため二つの防護壁を設けました。一つ目は日常業務の顧客サービスの高度化であり、同業が共同し単独では不可能な商品開発やまちづくり等を行います。（事例1：地域型住宅ブランド化事業採択※1）二つ目は仮設住宅建設のような地域の課題を共同で解決する社会貢献活動を行います。（事例2：福島県応急仮設住宅事業※2）

受賞カテゴリ： 「住居に関するサービス・システム」

審査員評価： 本来競合関係にある地域工務店同士や部材メーカーが多層的に繋がり合い、相互扶助関係を築くことにより倒産による施主リスクは回避され、地域工務店の信頼回復に貢献する。さらに横の繋がりを得て協業することが容易となり、顧客サービスの安定化や地域の災害時の社会的貢献を実現するに至った。生活者の最大の買い物と言われる住宅建築に『安心』を与える高度な仕組みとして高く評価された。

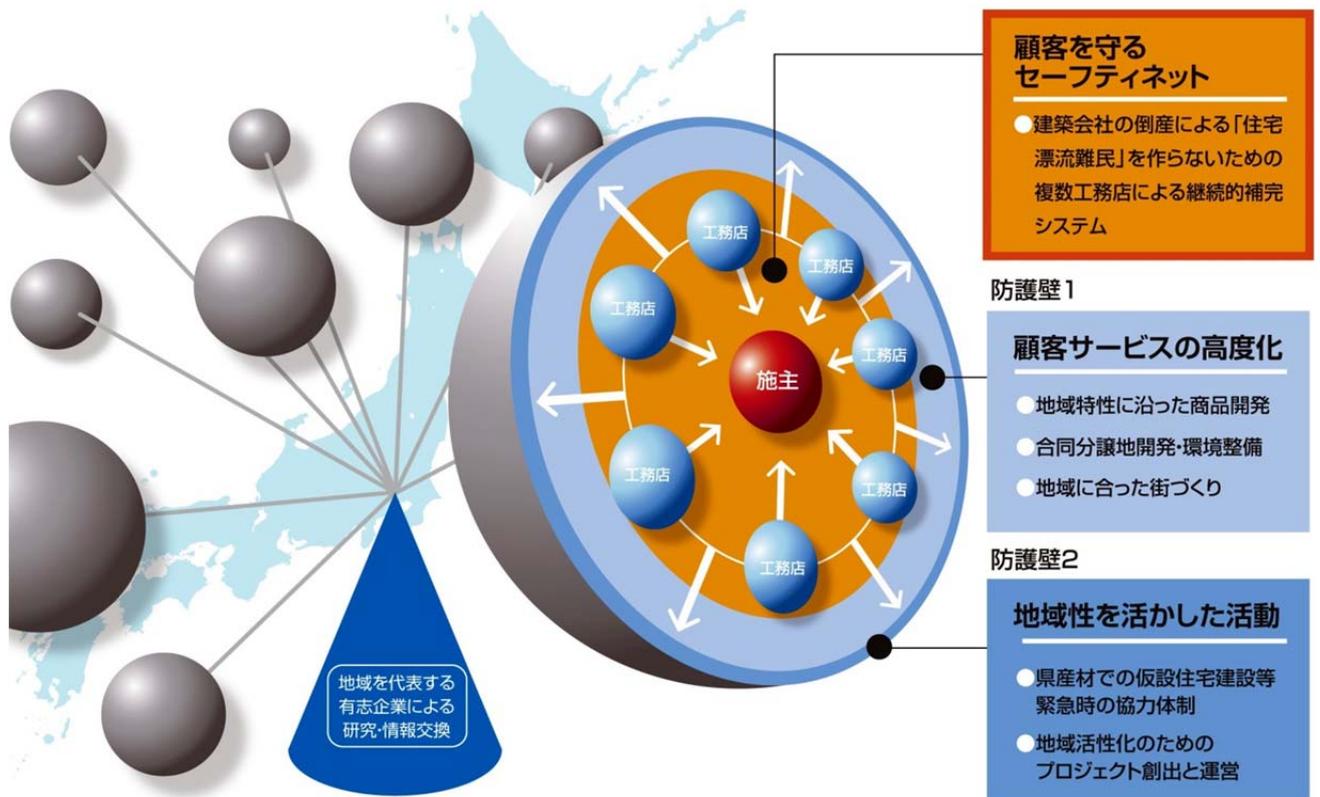
※1 地域型住宅ブランド化事業・・・地域における木造住宅生産と維持管理体制の強化、地域資源を活用した「地域型住宅」の供給を支援することを目的に国交省が新設した制度。リーディングプロジェクトメンバーが主体となり、これまでに6グループが採択を受ける。

※2 福島県応急仮設住宅事業・・・東日本大震災後、地元工務店が仮設住宅建設事業へ積極参画することを促進するため、福島県が公募した事業。リーディングプロジェクトメンバーである光建設株式会社が代表を務める「ジャープネット・ビルダー連合 福島」が採択を受ける。

<報道関係からのお問い合わせ>

株式会社アキュラホーム 広報課 堀越・若林 Email：aqura_pr@aqura.co.jp

住所：東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F TEL：03-6302-5010（直通）FAX：03-5909-5560



※「リーディングプロジェクト」活動イメージ

2. 未来の住宅価値創造「リリーフ住宅」

良好なコミュニティ形成に寄与し、新しい住宅の可能性を切り開く住宅。

当社のミッションである「日本の住まいを安くする」ために行っている研究開発事例には、自分で建てる「セルフビルド」の考えによって生まれた住宅があります。その活用事例が「リリーフ住宅」です。色々な事情によって更地、処分できない空き家は荒れ、犯罪の温床となり、まちのコミュニティ崩壊に繋がります。そこで空き家の土地を活用して増改築が容易な金物工法でリリーフ住宅を建築。貸家として安い賃料で若い家族を応援し、自身が住む際には家族構成に応じて自在に家を変身させ、家を持つ人、良好な環境に安価で住まう人、その地域の人、全ての人の心に充足を与える家。

受賞カテゴリー： 下記2部門を受賞しています

「住居に関するサービス・システム」

「ビジネスメソッド、ビジネスマネージメント」

審査員評価： 「住居に関するサービス・システム」においては、住むという最終的な方針が決定した場合、増改築が容易にできる構造となっているので快適な家に変身させることができ、空き家の所有者の悩み、良好で安い賃貸を求める人、その地域に住む人、全てのニーズを満たす課題解決型デザインとして高く評価された。

「ビジネスメソッド、ビジネスマネージメント」においては、長期的視野で可変することを前提にした「自由度を持った住宅」というビジネスモデルが、「リリーフ」というコンセプトと共に評価された。

— グッドデザイン賞受賞展「グッドデザインエキジビション2013」にて紹介 —

10月30(水)から11月4日(月/祝)まで東京ミッドタウン(東京都港区)で開催される受賞展「グッドデザインエキジビション2013」会場にて、当社受賞対象2点が本年度受賞作として展示される予定です。

これまでのグッドデザイン賞受賞実績

- 2005年：「匠階段」 伝統工法の木組みの技術を再現して木だけで組まれた階段
- 2006年：「ガラスウォール(耐力壁)」 大空間・大開口ニーズに対応できる、光が通り抜ける耐力壁
- 2008年：「オプティス・サスティナブル」 新築住宅における価値持続の仕組みと暮らし方をサポートする様々なサービスメニューの構築
「JAHBnet・リノベーションデザインプロジェクト」 地域工務店と住まい手、職人との新たな連携によって既存住宅の価値を再創造する仕組み
- 2010年：「アキュラシステム」 地域工務店による家づくりを適正価格で実現する工務店経営支援システム
- 2012年：「木望の未来プロジェクト」 工務店によるCSR活動
「木和美(きわみ)」【LCCM】 地域に適合した先進的エコ住宅を建築可能にするシステム。
- 2013年：「リーディングプロジェクト」 顧客を守るセーフティーネット
「リリーフ住宅」 未来の住宅価値創造

※ 写真データは右記よりダウンロードすることができます。 <http://www.aqura.co.jp/news.html>

<アキュラホーム会社概要>

社名	株式会社アキュラホーム
代表取締役社長	宮沢俊哉
所在地	東京都新宿区西新宿 2-6-1 新宿住友ビル 34F
電話	03-6302-5001 (代)
創業	1978 (昭和 53) 年 10 月
資本金	9,314 万円
従業員数	1152 名 (13 年 4 月)
事業	建築工事・設計施工・販売、住宅総合研究・開発・コンサルティング
売上高	368.03 億円 (13 年 2 月期)
ホームページ	http://www.aqura.co.jp